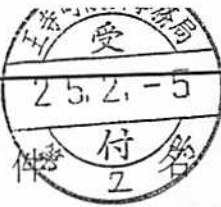




件名	(1) 人とまちがきらめく 和 (やわらぎ) の ふるさとづくりをめざして
質問事項 の要旨 (具 体 的 に 記 載 願 い ま す)	町長の立候補にあたり、ふるさとづくりを進めていく方向性というのを掲げられております。 ①「安全・安心のまちづくり」 ②「住み続けたいまちづくり」 ③「未来を担う人づくり」 ④「住民に開かれ自立するまちづくり」 今後4年間、町長としてご自身が掲げられた人とまちがきらめく、和 (やわらぎ) のふるさとづくりを、また、周辺自治体を含む「広域連携」をどのように考え、進めているかとされているのか、その決意のほどをお聞かせいただきたい。
出席を要求 する理事者	町長

氏名	西本集一
----	------



(1) 本町福祉医療制度の充実を！

質問事項の
要旨

昨年4月1日より「乳幼児医療費助成制度」が拡充され「子ども入院医療費助成」に名称変更され、入院医療費が6歳から中学3年生まで全額公費負担となりました。

「未来を担う人づくり」を掲げられる新町長におかれましては是非以下の点につき拡充・推進願いたいと考えます。

- ・子ども入院医療費助成につきましては、通院に関しても対象を中学生までに拡大。
- ・心身障害者医療費助成につきましては、対象を身体障害者手帳3級・4級、療育手帳Bまで拡大

(
具
体
的
に
記
載
願
い
ま
す
)

今後更に厳しい地方財政運営が続くと考えますが、住民皆様の信託に応えるべく、長期的な展望に立ち、公約実現に向け県内トップの暮らし満足度を目指す上からも、又子育てに関する経済的負担軽減と少子化対策の一助としても実施して頂きたいと考えます。

以上の事に関し町長のご所見をお伺いいたします。

出席を要求
する理事者

町長

氏名

伊藤隆明



件名	(2) 本町通学路の安全対策を万全に！
質問事項の要旨 (具体的に記載願います)	<p>昨年4月23日京都府亀山市で軽自動車が集団登校中の児童と保護者の列に突っ込み3人が死亡、7人が重軽傷を負うという悲惨な事故がありました。</p> <p>この事故を受け奈良県においても昨年6月から11月に県内公立小学校216校を対象に、通学路の緊急安全点検を実施。歩道と車道の区別がなかったり、見通しが悪い箇所など各学校が調査・指摘した危険箇所1761箇所の内、1341箇所を県として対策必要箇所として指定した。</p> <p>そして本年1月18日橿原市で自治体、教育関係者による会議がもたれ今後、通学路の見直しや児童への安全教育の徹底、歩道の設置・拡幅などの対策を県や町自治体教育委員会、県警などで連携して進めていくことになりました。</p> <p>そこで以下の点につきお尋ね致します。</p> <ol style="list-style-type: none">1・本町通学路危険箇所数16箇所に対する具体的な対策方法。2・児童・PTA・地域など広く認識していただく上で公表する必要があるのではないか。3・今回は公立小学校であるが幼稚園・中学校・私立保育園についても調査・対策が必要ではないか。
出席を要求する理事者	町長・教育長

氏名	伊藤隆明
----	------



	(3) 自助・共助・公助のまちづくりについて
質問事項の 要旨 (具体的に 記載願 います)	新町長は「自助・共助・公助のまちづくり」を基本とした「まちづくり条例」の策定を訴えておられます。 今後のわが町の将来にとって大変重要なことであると 考えます。 防災学では自助 70%・共助 20%・公助 10%としていま すが、町全体の運営を考え、今後、ますます少子高齢化が 進むわが町の活力を維持・発展させていく上で、新町長は どの様にお考えになっているのか。どの様な町政運営を目 指されているのかお伺いいたします。
出席を要求 する理事者	町長

氏名	伊藤隆明
----	------



件名	(1) 小・中学生のまちづくり プロジェクトについて。
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	4点伺います。 ① 先般2024年の五島町をとり まわすにあたり施策の一つとして まつりによる住民のコミュニケーション を提議します。 ② 商店街の活性化 ：空き店舗の再生策など ③ 文化・芸術の発展 ：2024年間、市民センターがすべて 休館となり、早急な対応を 是非復活を望みます。 ④ タウンミーティング開催の手法 以上4点伺います
出席を要求 する理事者	町長

氏名 鎌倉文枝



件名	(2) 社会教育施設の見過おしについて
質問事項の要旨 (具体的に記載願います)	<p>昨年3月 中央公民館建替計画策定業務費として当初予算で500万円計上されました。12月補正予算で建替実施設計費用1300万円が上程されましたが、その際奥まで建替業務策定量500万円の説明はたゞ総務文教常任委員会での説明も、住民にたいして十分な説明ができていないと実施されたのに対して十分ではありません。</p> <p>中央公民館の建替については再度協議が必要だと考えます。そして、住民にたいして急ぎのうちに十分な説明が必要不可欠。</p> <p>一方、社会教育施設の中で、地域の集会所として唯一の泉の広場公民館の耐震改修の方を優先して実施すべきではないでしょうか。</p> <p>町長の見解を伺います。</p>
出席を要求する理事者	町長

氏名 鎌倉文枝